



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月14日

上場会社名 日亜鋼業株式会社 上場取引所 東証一部
 コード番号 5658 URL <http://www.nichiasteel.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)川村 伊知良
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)下徳 弘幸 (TEL)06(6416)-1021
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日 配当支払開始予定日 平成23年12月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	12,812	△7.1	△24	—	258	△37.5	△198	—
23年3月期第2四半期	13,798	3.7	130	—	414	—	82	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △641百万円(—%) 23年3月期第2四半期 △562百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△4 05	—
23年3月期第2四半期	1 67	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	60,581	40,421	63.1
23年3月期	62,260	41,210	62.4

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 38,204百万円 23年3月期 38,831百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3 00	—	3 00	6 00
24年3月期	—	3 00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有
 平成24年3月期の期末配当については未定であります。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,233	△0.8	389	△20.6	737	△20.1	50	—	1 02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期2Q	51,755,478株	23年3月期	51,755,478株
24年3月期2Q	2,892,516株	23年3月期	2,890,288株
24年3月期2Q	48,863,993株	23年3月期2Q	49,277,409株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 四半期連結損益計算書に関する注記	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成23年4月1日～平成23年9月30日)におけるわが国経済は東日本大震災後の急速な落ち込みから持ち直しの動きが見られたものの、海外経済の減速懸念や円高が継続するなど、景気の先行きは依然として不透明な状況となりました。

鉄鋼二次製品業界におきましても、前年と同様に原材料価格の値上がり及び公共投資の低迷並びに土木・建設業の不振等、経営環境は依然として厳しい状況となりました。

このような状況の中、当社グループは経営計画達成に向けて積極的に取り組み、販売面におきましては原材料価格値上がりに伴う販売価格の値上げ等営業活動を展開したものの、震災による需要家の減産影響によって販売数量が減少したことにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は12,812百万円(前年同期比7.1%減)となりました。

収益面におきましては、棚卸資産簿価切り下げ額の減少があったものの販売数量減少に伴う減産による固定費負担増の影響が大きく、営業損失は24百万円(前年同期は営業利益130百万円)となり、経常利益は258百万円(前年同期比37.5%減)となりました。

また、投資有価証券評価損357百万円と子会社ジェイ・ワイテックス㈱が退職金規程改訂による退職給付費用188百万円を特別損失に計上したことにより、四半期純損失は198百万円(前年同期は四半期純利益82百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は60,581百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,678百万円減少となりました。流動資産は25,321百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,110百万円減少となりました。これは主に、受取手形及び売掛金等の減少が、現金及び預金等の増加を上回ったことによるものです。固定資産は35,260百万円となり、前連結会計年度末に比べ568百万円減少となりました。これは主に、有形固定資産、無形固定資産等の減少が、投資有価証券等の増加を上回ったことによるものです。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は20,160百万円となり、前連結会計年度末に比べ890百万円減少となりました。流動負債は13,908百万円となり、前連結会計年度末に比べ950百万円減少となりました。これは主に、短期借入金、支払手形及び買掛金等の減少によるものです。固定負債は6,252百万円となり、前連結会計年度末に比べ60百万円増加となりました。これは主に、長期借入金等の増加によるものです。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は40,421百万円となり、前連結会計年度末に比べ788百万円減少となりました。これは主に、利益剰余金、その他有価証券評価差額金が時価の下落により減少したことによるものです。この結果、自己資本比率は63.1%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績につきましては、平成23年11月14日公表の「業績予想の修正ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更)

連結子会社の一部において、複数の退職金制度を統合し、退職給付債務の計算対象となる従業員数が300人を超えたため、退職給付債務の算定方法を簡便法から原則法に変更しております。

これに伴い発生した差額143百万円及び退職金制度統合に伴う過去勤務債務45百万円を一括費用処理したため、当第2四半期連結累計期間の税金等調整前当期純損失は188百万円増加しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,410,735	7,678,356
受取手形及び売掛金	9,285,657	8,157,539
有価証券	1,124,758	818,128
製品	5,363,974	5,395,486
仕掛品	685,373	698,512
原材料及び貯蔵品	2,096,468	2,124,720
繰延税金資産	294,968	295,177
その他	173,696	156,502
貸倒引当金	△4,197	△3,287
流動資産合計	26,431,434	25,321,136
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,499,034	5,312,761
機械装置及び運搬具(純額)	3,149,054	2,848,371
土地	8,875,291	8,877,916
その他(純額)	166,957	241,133
有形固定資産合計	17,690,338	17,280,183
無形固定資産		
のれん	210,557	105,278
その他	347,580	306,897
無形固定資産合計	558,138	412,176
投資その他の資産		
投資有価証券	14,787,072	15,037,637
長期貸付金	326,826	298,395
繰延税金資産	528,951	528,951
その他	1,974,267	1,739,703
貸倒引当金	△36,214	△36,224
投資その他の資産合計	17,580,904	17,568,463
固定資産合計	35,829,381	35,260,824
資産合計	62,260,815	60,581,961

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,361,774	4,920,320
短期借入金	2,450,000	650,000
1年内返済予定の長期借入金	5,405,000	6,960,000
未払金	831,517	630,440
未払法人税等	34,949	63,243
賞与引当金	181,094	186,208
その他	593,799	497,795
流動負債合計	14,858,135	13,908,008
固定負債		
長期借入金	3,021,000	3,092,000
繰延税金負債	1,332,808	1,328,819
退職給付引当金	1,426,592	1,600,278
役員退職慰労引当金	194,922	87,723
その他	217,008	143,574
固定負債合計	6,192,331	6,252,395
負債合計	21,050,466	20,160,404
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,720,068	10,720,068
資本剰余金	10,888,032	10,888,032
利益剰余金	18,680,235	18,335,565
自己株式	△894,150	△894,595
株主資本合計	39,394,185	39,049,071
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△465,405	△794,882
繰延ヘッジ損益	△97,239	△49,578
その他の包括利益累計額合計	△562,645	△844,461
少数株主持分	2,378,808	2,216,945
純資産合計	41,210,349	40,421,556
負債純資産合計	62,260,815	60,581,961

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	13,798,657	12,812,529
売上原価	11,758,542	10,920,081
売上総利益	2,040,114	1,892,447
販売費及び一般管理費	1,909,713	1,917,297
営業利益又は営業損失(△)	130,401	△24,849
営業外収益		
受取利息	79,206	85,949
受取配当金	173,982	185,348
有価証券売却益	54,185	26,366
受取賃貸料	12,658	17,575
雑収入	27,010	53,430
営業外収益合計	347,043	368,670
営業外費用		
支払利息	50,687	44,188
支払手数料	5,808	26,308
雑支出	6,633	14,355
営業外費用合計	63,130	84,851
経常利益	414,314	258,969
特別利益		
投資有価証券売却益	68	—
固定資産売却益	136,234	—
補助金収入	13,411	5,698
特別利益合計	149,714	5,698
特別損失		
投資有価証券評価損	279,625	357,642
固定資産除売却損	16,941	5,800
工場休止費用	89,338	—
災害による損失	—	54,786
退職給付費用	—	※1 188,788
その他	12,756	11,217
特別損失合計	398,661	618,236
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	165,366	△353,568
法人税、住民税及び事業税	71,552	25,752
法人税等調整額	12,546	△209
法人税等合計	84,098	25,542
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	81,267	△379,111
少数株主損失(△)	△920	△181,037
四半期純利益又は四半期純損失(△)	82,188	△198,073

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	81,267	△379,111
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△635,403	△332,093
繰延ヘッジ損益	△8,780	69,451
その他の包括利益合計	△644,184	△262,641
四半期包括利益	△562,916	△641,752
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△564,028	△479,890
少数株主に係る四半期包括利益	1,112	△161,862

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	165,366	△353,568
減価償却費	710,662	719,392
のれん償却額	105,278	105,278
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5,050	△900
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,893	5,113
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△5,955	△107,199
退職給付引当金の増減額(△は減少)	5,090	173,685
受取利息及び受取配当金	△253,188	△271,298
支払利息	50,687	44,188
有価証券売却損益(△は益)	△54,185	△26,366
投資有価証券売却損益(△は益)	△68	—
投資有価証券評価損益(△は益)	279,625	357,642
固定資産除売却損益(△は益)	△119,293	5,800
売上債権の増減額(△は増加)	823,108	1,128,118
たな卸資産の増減額(△は増加)	477,740	△72,904
仕入債務の増減額(△は減少)	△471,540	△334,095
未払消費税等の増減額(△は減少)	△9,607	△8,743
その他	△14,397	△2,270
小計	1,688,167	1,361,874
利息及び配当金の受取額	252,119	271,391
利息の支払額	△51,022	△44,300
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△32,544	772
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,856,720	1,589,737
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,602,300	△2,102,500
定期預金の払戻による収入	1,102,068	2,502,300
有価証券の売却による収入	281,940	404,695
投資有価証券の取得による支出	△1,856,314	△1,663,545
投資有価証券の売却による収入	1,605,286	448,214
有形固定資産の取得による支出	△1,219,531	△379,051
有形固定資産の売却による収入	1,189,080	—
無形固定資産の取得による支出	△64,393	△11,407
貸付けによる支出	△130,000	△5,200
貸付金の回収による収入	219,914	25,180
金銭の信託の解約による収入	—	181,652
投資活動によるキャッシュ・フロー	△474,249	△599,662

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	220,000	△1,800,000
長期借入れによる収入	200,000	2,300,000
長期借入金の返済による支出	△674,000	△674,000
自己株式の取得による支出	△59,886	△444
自己株式の処分による収入	188	—
リース債務の返済による支出	△947	△1,516
配当金の支払額	△148,418	△146,693
財務活動によるキャッシュ・フロー	△463,063	△322,654
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	919,406	667,421
現金及び現金同等物の期首残高	5,371,525	4,908,435
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,290,931	5,575,856

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

該当事項はありません。

(5) 四半期連結損益計算書に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

※1 退職給付費用

連結子会社の一部において、複数の退職金制度を統合したことに伴う退職給付債務の算定方法を簡便法から原則法に変更したことによる差額143,473千円及び過去勤務債務の一括償却額45,315千円であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

該当事項はありません。